

ぼしんせんそうねんぴょう 戊辰戦争年表

■1867年10月 ねん がつ たいせいほうかん 大政奉還



■1867年12月 ねん がつ おうせいふつこ だいごうれい 王政復古の大号令



■1868年1月 ねん がつ とぼ ふしみ たたか ぼしんせんそう 鳥羽・伏見の戦い(=戊辰戦争のはじまり)



■1868年7月28日 ねん がつ にち どうめいぐん しんせいふぐん わか う にほんまつ たたか あいづはん びやっこたい ひげき なら にほんまつしょうねんたい ひげき お 同盟軍は新政府軍を迎え撃った。この二本松の戦いで、会津藩“白虎隊の悲劇”と並ぶ“二本松少年隊の悲劇”が起こる。

よく がつ にち しんせいふぐん にほんまつりょう みなみみつ いし しんげき にほんまつじょう らくじょう せんししゃ にん にわし にほんまつりょう しんせいふぐん て お
翌7月29日、新政府軍は二本松領・南三ツ石に進撃。二本松城は落城し、戦死者245人をだして丹羽氏の二本松領は新政府軍の手に落ちた。



■1869年5月 ねん がつ はこだてせんそう しんせいふぐん こうふく ぼしんせんそう しゅうけつ 箱館戦争で新政府軍に降伏し戊辰戦争は終結した。

にほんまつしょうねんたい おおだんぐちしゅつじんしゃ
二本松少年隊(大壇口出陣者)

にわけ どのさま かもん たがいもん
丹羽家(殿様)の家紋 × (違い紋)をかか
を揚げて戦った。

たいちよう きむらじゆうたろう さい
• 隊長 ★木村銃太郎 22歳

ふくたいちよう にかいどう え もり さい
• 副隊長 ★二階堂衛守 33歳

さい く ぼ とよさぶろう
• 12歳 ☆久保豊三郎

さい うえだまごさぶろう たかはしたつじ とくだてつきち おかやまとくじろう おおしましちろう おがわやすじろう ゆ さたつ や ごとうしょう た たかはしげんじゅうろう
• 13歳 上田孫三郎 ★高橋辰治 ★徳田鉄吉 ★岡山篤次郎 ☆大島七郎 ☆小川安次郎 ★遊佐辰弥 後藤鈔太 高橋源十郎

さい なりたさいじろう なりたとらじ たけやつよすけ ぜんだくまきち むなかたこうきち ば ば さだはる みずのすすむ すずきまつのすけ きむらじゆうたろう わたなべこまのすけ
• 14歳 ★成田才次郎 成田虎治 武谷剛介 全田熊吉 宗形幸吉 馬場定治 水野進 鈴木松之助 ★木村丈太郎 渡辺駒之助

さい おくだうまのすけ く ぼ てつじろう みうらゆきぞう あ べ い そうぞう みうらこうぞう
• 15歳 ★奥田午之介 ☆久保鉄次郎 ☆三浦行蔵 安部井壮蔵 ☆三浦行蔵

さい おおおけかつじゅうろう
• 17歳 ★大桶勝十郎

ふしょうしゃ せんし しめ
☆は負傷者、★は戦死を示す。

おおだんぐち に ゆうし
• 大壇口の二勇士

にほんまつはんし あおやますけのじょう やまおかえいじ じょうか むか しんぐん さつまへい たいれつ ふたり ざんご かんこう
二本松藩士の青山助之丞と山岡栄治は、城下へ向って進軍してくる薩摩兵の隊列に、たった2人の斬込みを敢行しました。

ふ い さつまへい にん き たお いちじ せんぐん こうたい こんらん おちい
不意をつかれたとはいえ、薩摩兵はたちまち9人が斬り倒され、一時は全軍が後退するほどの混乱に陥ったといひます。

めいじ ねん の づ みちぬきたいしょう ついかいだん さいご てき あっ ぽ ゆうし てきかわ だいち しゅくんしゃ い かた
明治31年に野津道貫大將が、追懐談の最後で「これは敵ながら天晴れな勇士で、敵側には第一の殊勲者と言わねばならぬ」と語っています。

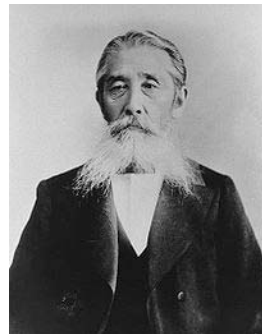
にほんまつ たたか

二本松の戦い 1868年7月28日 29日

せいぐんあいづわかまつ
西軍会津若松へ



おおだんくち だけした
大壇口(岳下)



せいぐんたいちょう
西軍隊長

いたがき
板垣

たいすけ
退助

にほんまつせんりよく	やく	めい	しょうねんたい	めいふく
二本松戦力	約500名(少年隊62名含む)			
せいぐん	せんりよく	やく	めい	
西軍	戦力 約2000名			